

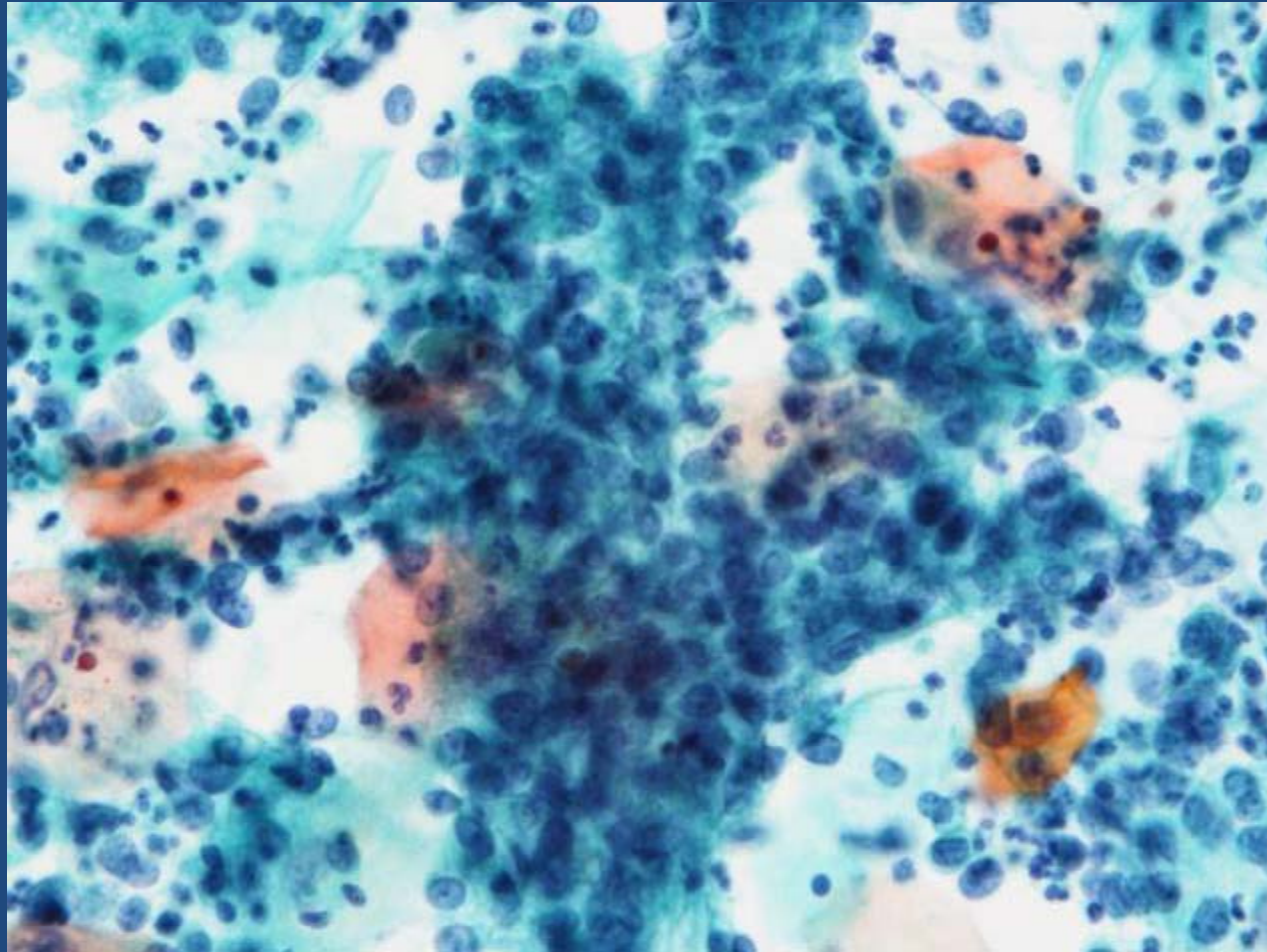
バーチャルスライドカンファレンス

宮城県立がんセンター
婦人科 大友圭子

症例 40代女性

- 主訴 なし
- 現病歴 初回検診細胞診class V
前医受診し子宮頸癌の診断
- 当科診断 子宮頸癌 II b期
- 採取部位 子宮頸部
- 採取器具 スーパーテル

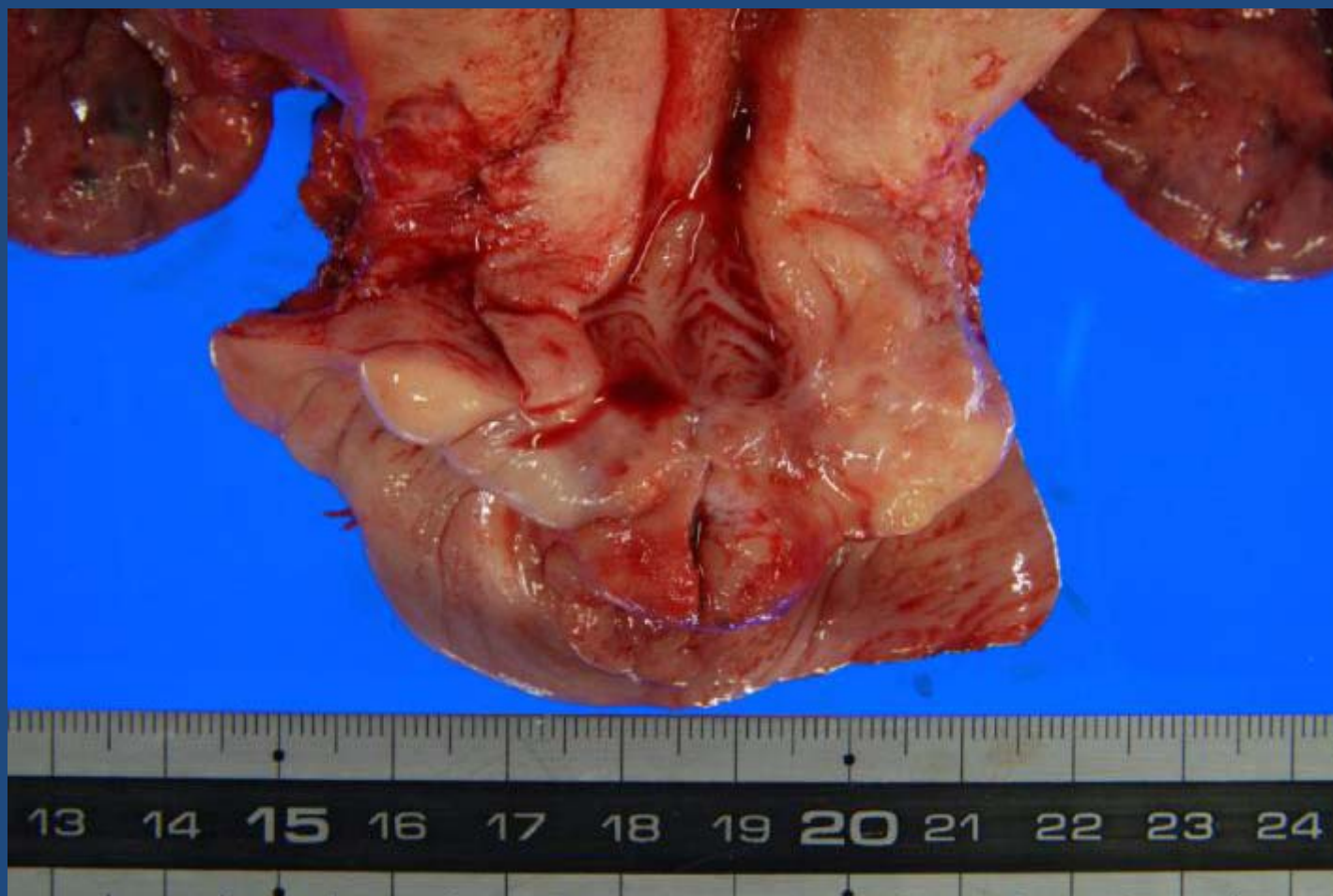
細胞診所見



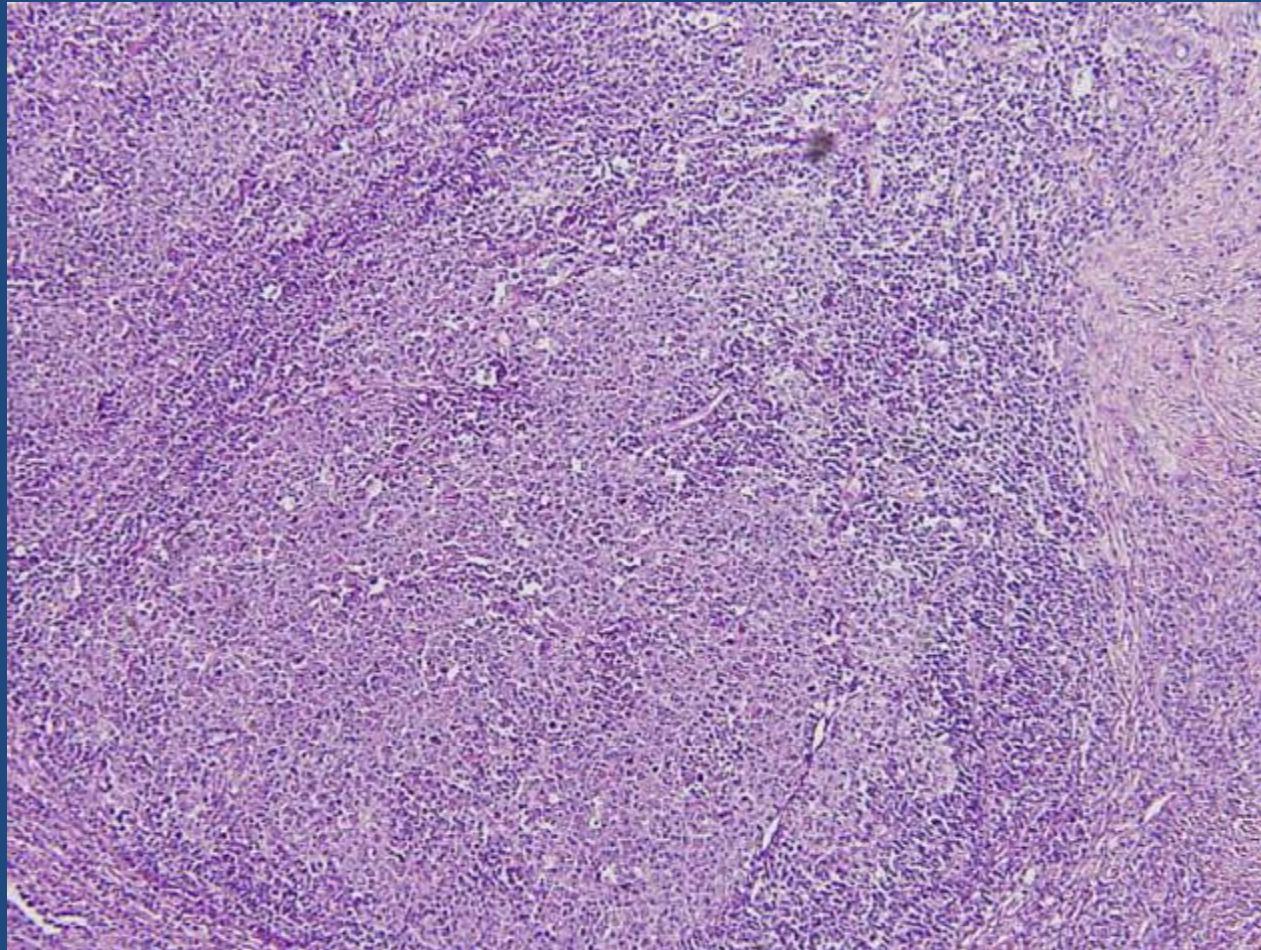
選択肢

- 1 非角化型扁平上皮癌
- 2 すりガラス細胞癌
- 3 リンパ上皮腫様癌
- 4 腺扁平上皮癌
- 5 癌肉腫

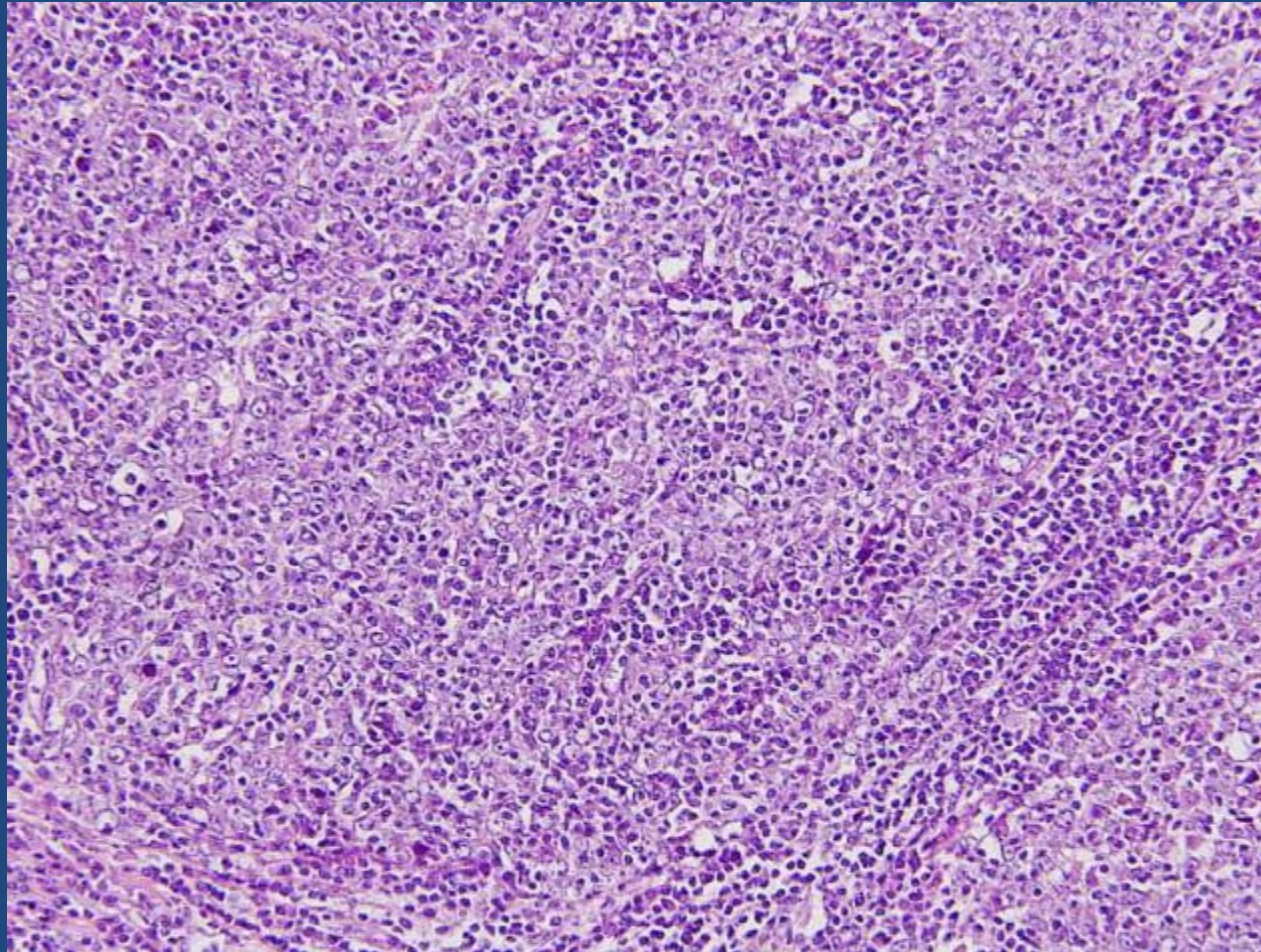
摘出標本



病理組織所見(弱拡大)



病理組織所見(強拡大)



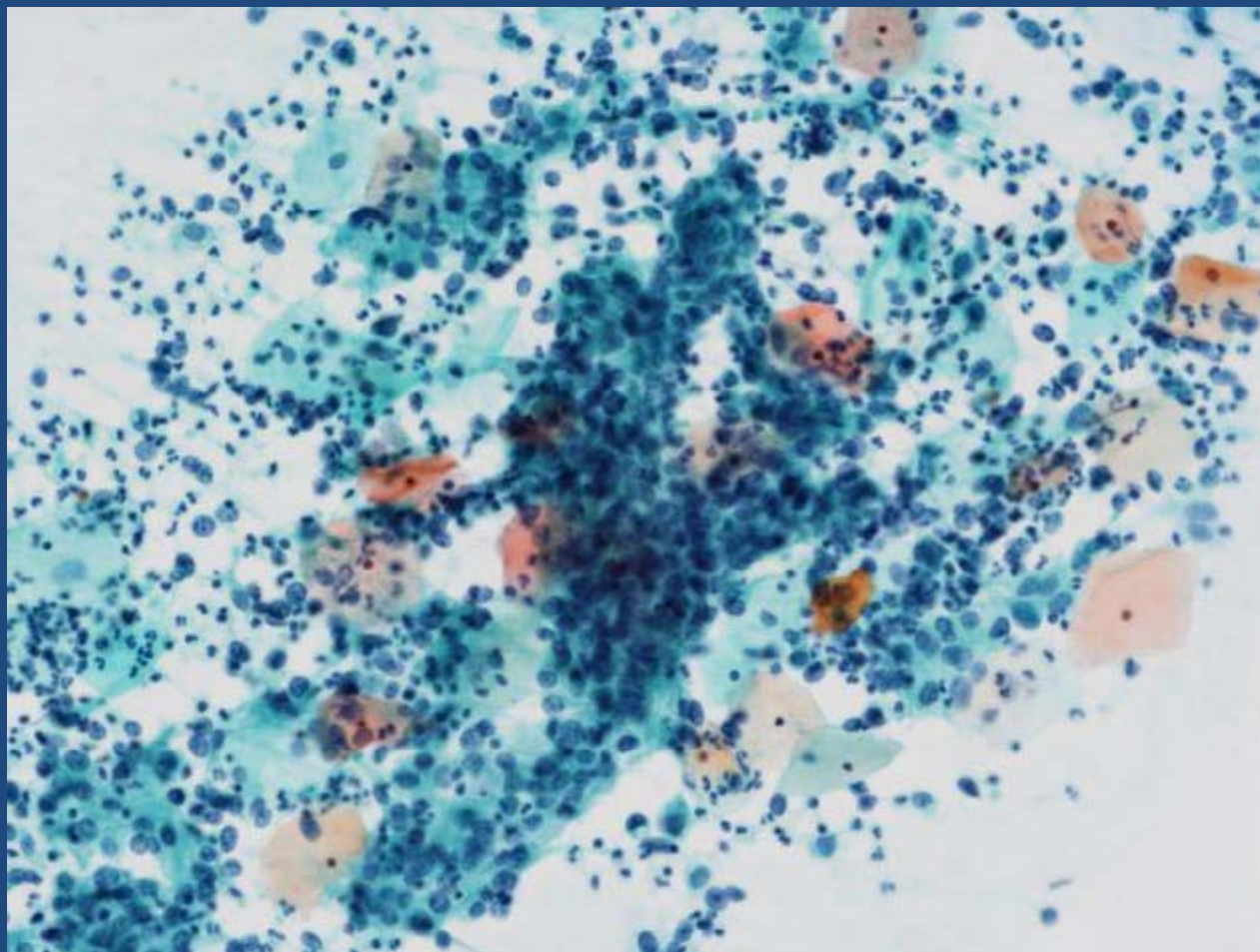
正解

3 リンパ上皮腫様癌

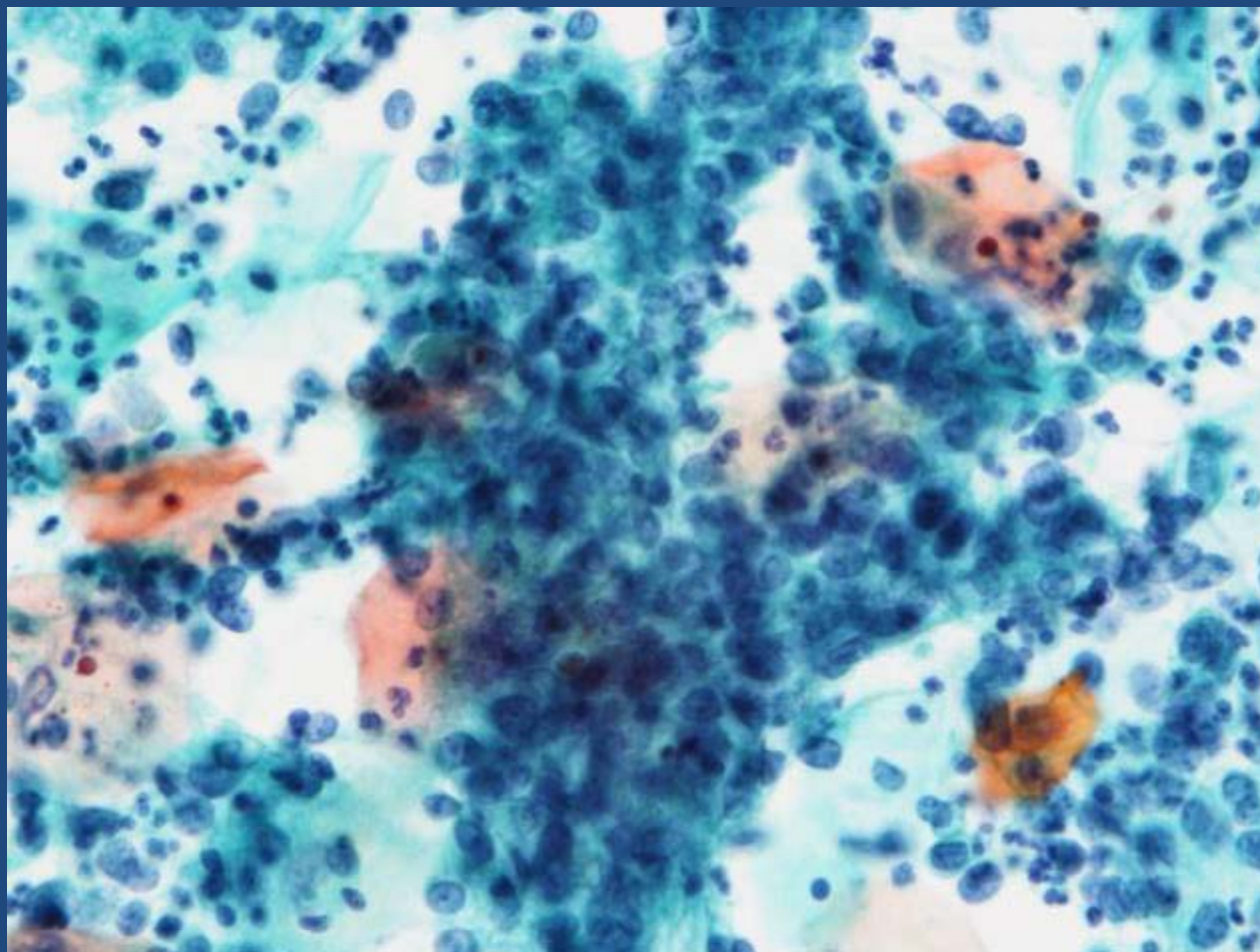
リンパ上皮腫様癌

- 扁平上皮癌の比較的稀な特殊型
- EBウイルスが検出されることがある
- 予後は比較的良好
- 細胞診上は均一な腫瘍細胞と多数の炎症細胞出現が特徴
- 腫瘍細胞は大型・未分化で核クロマチンは細顆粒状

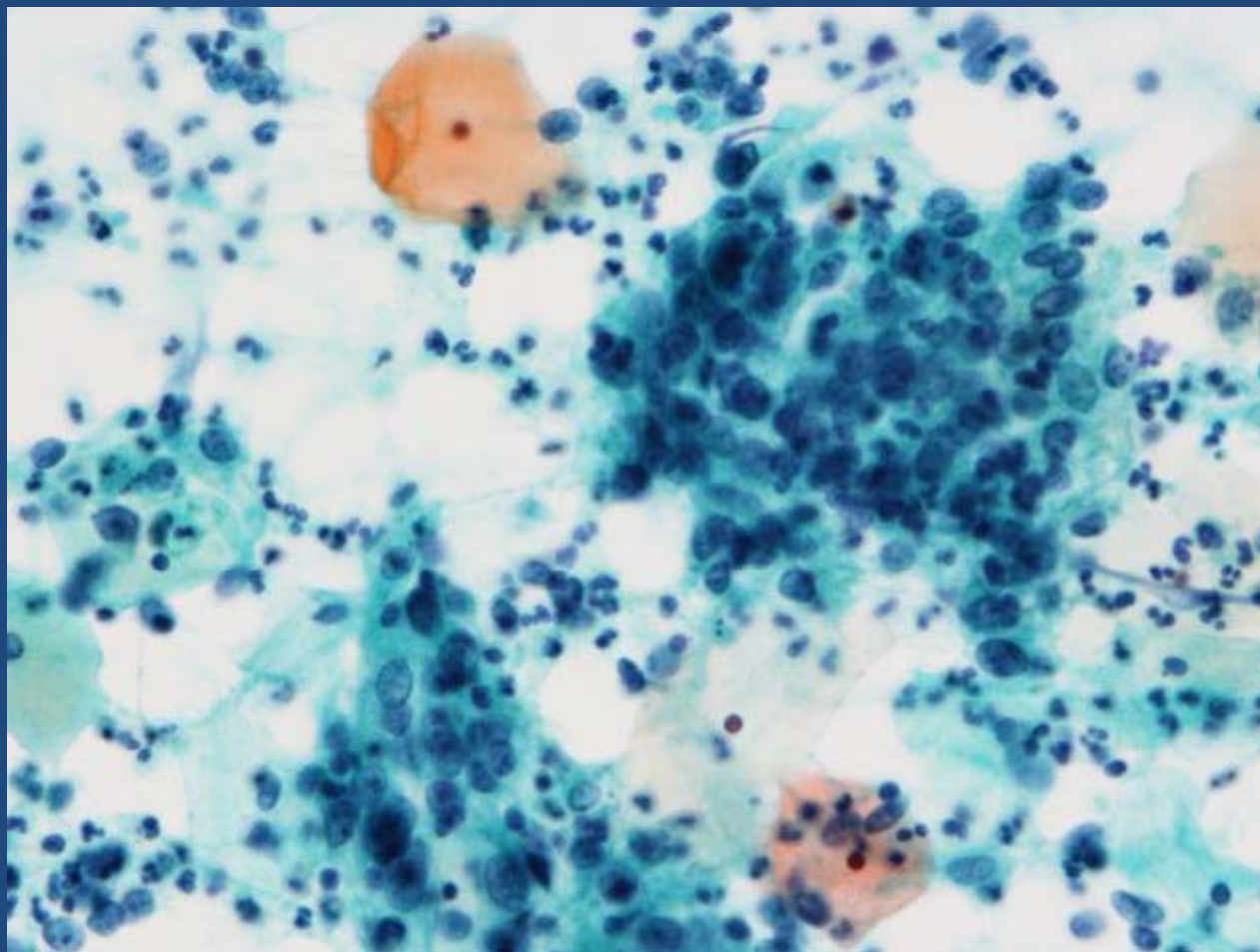
細胞診所見1



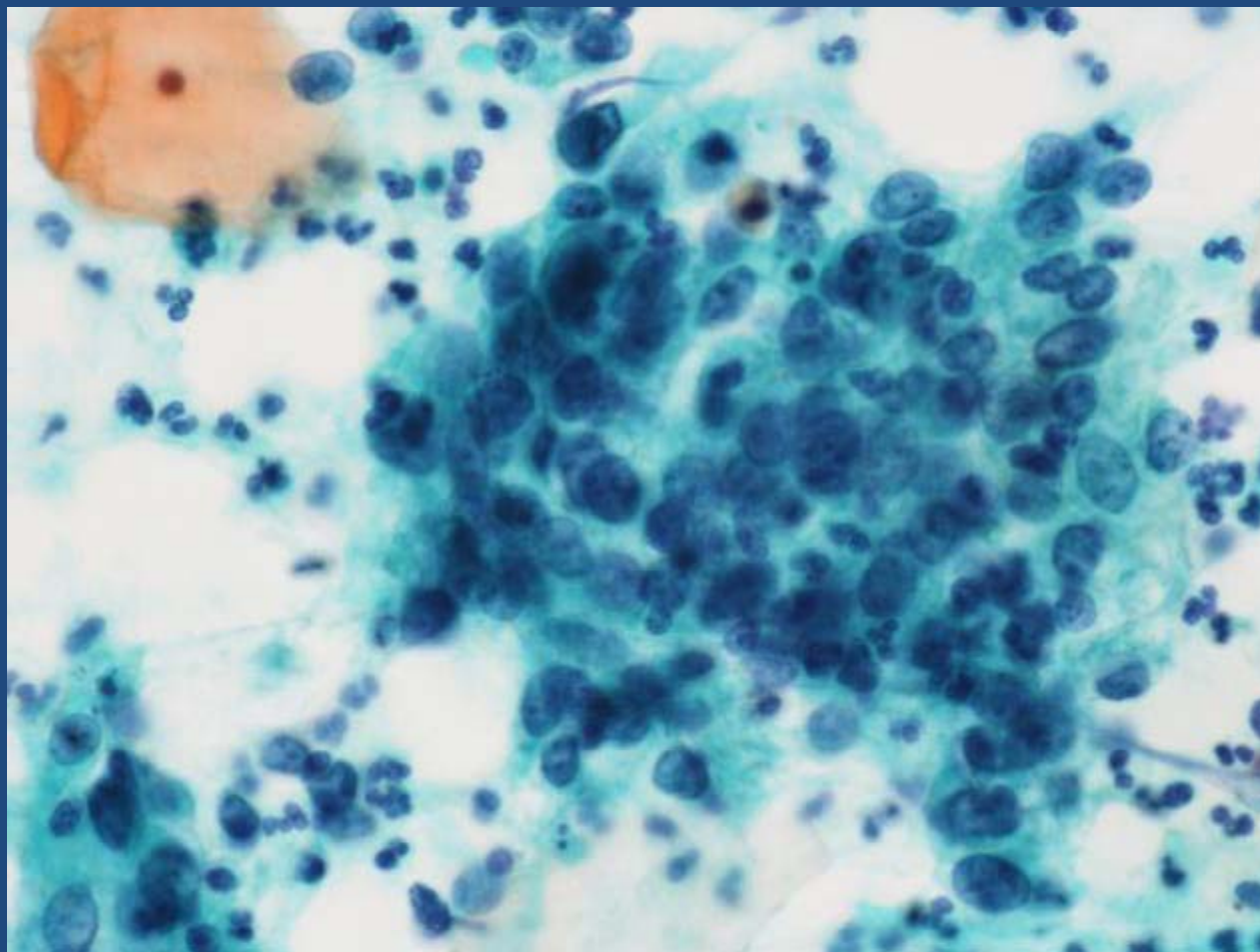
細胞診所見2



細胞診所見3



細胞診所見4



細胞学的特徴

- 背景はきれいで多数の炎症細胞が出現
- 角化傾向や腺腔形成を認めない
- 辺縁不明瞭で淡明・豊富な細胞質
- 均一な大型核を持ち、核小体明瞭

鑑別診断

- 非角化型扁平上皮癌
核がより大小不同でクロマチンが粗い
細胞境界が明瞭
- すりガラス細胞癌
境界明瞭なすりガラス様細胞質を持つ
核の大小不同著しく、核分裂像が多い

治療経過

- 広汎子宮全摘+両側付属器切除術実施
- リンパ節転移を認め、化学療法追加
- 現在外来経過観察中、再発兆候なし